

今、直ぐに『ペン字手習い』

『ボールペン習字』

出発を！

文字習いの好シーズ

書く文字は、

書く人の

教養・人格・品性等の

全てがそのまま

現れます！

『ペン字手習い』は趣味としても最高です

美しい字はあなたの財産です！

文字の手習いは、何歳からでも始められます

一日15分の手習いが

くせ字・悪筆・下手な字を直して

美しい字にスピード上達させます！

東京教育学院が、日本で最初に

『ボールペン習字』を開講指導しました！

開講50周年を迎えました！

170万人が美しい字を書ける人となつて

修了しました

学校で、会社・職場で

くせ字・下手字・悪筆を

書く人が急増しています！

現代の社会、IT革命によつてネット社会となり、スマホ・パソコン等が有るからといって、正しい文字が書けなかったり、会社・職場で小さい子のような字を平気で書いたり、誤字・脱字の幼稚な文章を書いてはソンです。

文字は、読めればどんなくせ字・下手字な字でもよいと思いませんか。eメールをするから、手書きの文字は下手でもよいですか。

書く文字は、書いた人の全てがそのまま現れます。下手な字・悪筆・くせ字をいつまでも書いては絶対にダメです。

将来、手で文字を書くことがなくなると思いませんか。絶対になくなりません。文字を書いて、相手に伝えるという行為は、文章の善し悪しや、文意だけではなく書かれた文字の姿・形・筆跡などによつて、その書き手の性質や知性・教養までも伝えます。これは日本の伝統文化で、平安時代にはすでに源氏物語に字習いの

「手習い」の巻というのがありました。

美しい品格のある

「手書き文字」を！

昔、毛筆で書いていた文字は、現代では種々のペンによつて書いています。

しかし、筆記具がどのように変わろうとも美しい文字の姿・形というものは、少しも変わるものではありません。

今を生きる私たちは、現代の筆記具であるペンで、手書きの文字をどのように書いて、自身自身を表現し、自分の「心」を他に伝えることができるかについて、もつと真剣に考え、努力する必要があります。

頭脳での思考を、手書きの文字として、ペンで用紙に書く時は、指先からペン軸をとおして全神経を集中させたペンの先で、微妙に紙面に接触させて書きます。ですから、手書きの文字には、書き手の良くも悪くも、計り知れない多くの情報が込められて書かれることとなります。それは、書く人の「心」や「礼」をも伝えるものです。

美しい良い字を書いて、他にどのように伝えるか、これは文字を書く人の教養・人格・品性とも関係してきます。

文字を手習いすることは、単に字をきれいにすることだけでなく、心の修練をしていることにもなります。

ですから、この「手習い」を続けることによって文字は上達し「心」を伝える美しい品格のある文字が書けるようになるのです。

ですから、この「手習い」を続けることによって文字は上達し「心」を伝える美しい品格のある文字が書けるようになるのです。

ですから、この「手習い」を続けることによって文字は上達し「心」を伝える美しい品格のある文字が書けるようになるのです。

ですから、この「手習い」を続けることによって文字は上達し「心」を伝える美しい品格のある文字が書けるようになるのです。

ですから、この「手習い」を続けることによって文字は上達し「心」を伝える美しい品格のある文字が書けるようになるのです。

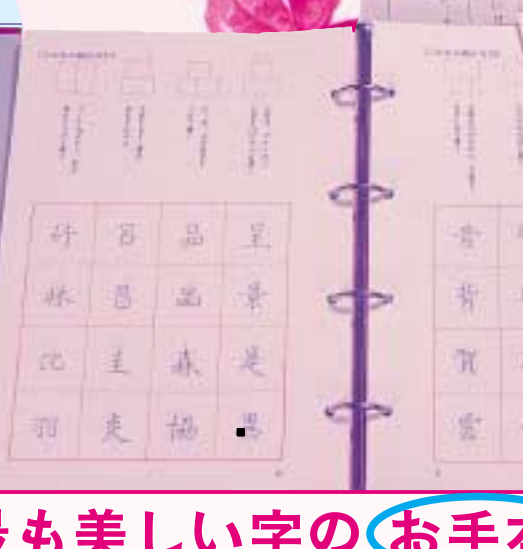
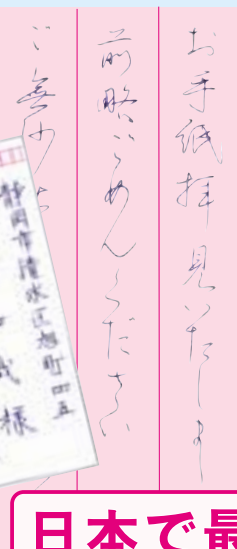
ですから、この「手習い」を続けることによって文字は上達し「心」を伝える美しい品格のある文字が書けるようになるのです。

ですから、この「手習い」を続けることによって文字は上達し「心」を伝える美しい品格のある文字が書けるようになるのです。

ですから、この「手習い」を続けることによって文字は上達し「心」を伝える美しい品格のある文字が書けるようになるのです。

ですから、この「手習い」を続けることによって文字は上達し「心」を伝える美しい品格のある文字が書けるようになるのです。

日本で最も美しい字の『お手本』と評判です！



美しい字のお手本一部をご紹介します